

議員協議会

令和3年6月24日
委員会室

- 1 開 会
- 2 議会運営委員会委員長報告
- 3 第82回6月定例会の運営等について
- 4 その他

令和3年6月24日

議員各位

議会運営委員長

令和3年6月21日議会運営委員会の概要について（報告）

去る6月21日に開催しました議会運営委員会の内容につきまして、下記のとおり概要をまとめましたので、御確認くださいようお願い申し上げます。

記

I 協議事項

1 第82回6月定例会の運営等について

(1) 討論及び一般質問について

別途配付「第82回6月定例会の運営（討論及び一般質問）等について」のとおり

討論 → 議案第45号に関し、4人

一般質問 → 本日5人、明日25日4人

(2) 追加議案の取扱いについて

ア 追加議案名 議案第59号 令和3年度一般会計補正予算（第4号）

（新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金関係ほか）

付託…予算常任委員会

イ 取扱い

本日、午前10時から本会議第3日を開催し、会期延長（30日まで2日間延長）を議決

6月30日（水）午前10時00分～ 本会議第5日

追加議案上程（提案説明・質疑・委員会付託）

午前10時20分～ 予算常任委員会開催

午後1時00分 討論通告締切り

午後4時00分～ 本会議再開（追加議案について委員長報告・質疑、討論、採決、閉会中継続審査申出等の議決）

ウ 会議録署名議員（第5日・追加分）

4番 村岡 栄紀 議員 13番 中川 正則 議員

(3) 委員会提出議案第5号 「広域連携による新型コロナウイルスワクチン接種加速化に伴い必要となるワクチンの全量分配を求める意見書」の提出について

⇒本日、審査済みの議案の採決終了後、浅田文教民生常任委員長から議案朗読による提案説明の後、引き続いて、提案説明に対する質疑、討論、採決

(4) その他

ア 傍聴者について

- ⇒ 北播磨管内における過去1週間の1日平均の新規感染者数が3人未満…9人
- イ 電子表決の導入について
 - ⇒ 本日の採決から導入する。

II その他

- 1 議会選出監査委員について
 - ⇒ 専門家を招へいした議員研修会の7月開催に向け、調整する。
- 2 議決事件について
 - ⇒ 総合計画の基本計画を議決事件に位置付けるか否かは、改選後に改めて協議する。

第82回6月定例会の運営（討論及び一般質問）等について

1 討論について

(1) 議案第45号 西脇市空家等の適正管理に関する条例の制定について

- ①東野 敏弘議員（賛成） ②村岡 栄紀議員（賛成）
③近藤 文博議員（賛成） ④坂部 武美議員（賛成）

※ 上記の議案については、当該議員の討論後、続いて通告のない議員も討論することができます。

2 一般質問について

(1) 通告人数 9人

(2) 令和3年6月24日（第3日） 5人

- ①10番 村井 正信 議員 ②1番 吉井 敏恭 議員
③6番 東野 敏弘 議員 ④8番 浅田 康子 議員
⑤4番 村岡 栄紀 議員

(3) 令和3年6月25日（第4日） 4人

- ①3番 美土路祐子 議員 ②12番 林 晴信 議員
③14番 寺北 建樹 議員 ④7番 坂部 武美 議員

議事日程（第82回西脇市議会定例会第3日）

令和3年6月24日

午前10時開会

日程	議案番号	件名	提出者
第1	—	会議録署名議員の指名について	—
第2	議案第45号	西脇市空家等の適正管理に関する条例の制定について	市長
	議案第46号	西脇市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	〃
第3	議案第47号	西脇市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	〃
	議案第48号	西脇市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	〃
	議案第49号	西脇市立介護老人保健施設条例の一部を改正する条例の制定について	〃
第4	議案第50号	西脇市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
	議案第51号	西脇市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃
	議案第52号	西脇市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	〃
第5	議案第53号	令和3年度西脇市一般会計補正予算（第3号）	〃
	議案第54号	令和3年度西脇市老人保健施設特別会計補正予算（第1号）	〃
第6	議案第55号	令和3年度西脇市介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃
	委員会提出 議案第5号	広域連携による新型コロナウイルスワクチン接種加速化に伴い必要となるワクチンの全量分配を求める意見書	文教民生 常任委員長
第7	—	会期の延長について	—
第8	—	一般質問	—

西脇市議会議長 村井公平

委 報 第 1 1 号
令和 3 年 6 月 14 日

西脇市議会
議長 村 井 公 平 様

総務産業常任委員長 林 晴 信

委員会審査報告書

令和 3 年 6 月 11 日付けで本委員会に付託されました案件について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第 102 条の規定により報告します。

記

区 分	件 名	結 果
議案第 45 号	西脇市空家等の適正管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第 46 号	西脇市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 47 号	西脇市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

西脇市議会
議長 村 井 公 平 様

文教民生常任委員長 浅 田 康 子

委員会審査報告書

令和 3 年 6 月 11 日付けで本委員会に付託されました案件について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第 102 条の規定により報告します。

記

区 分	件 名	結 果
議案第 48 号	西脇市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 49 号	西脇市立介護老人保健施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 50 号	西脇市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 51 号	西脇市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 52 号	西脇市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

西脇市議会

議長 村 井 公 平 様

予算常任委員長 東 野 敏 弘

委員会審査報告書

令和 3 年 6 月 11 日付けで本委員会に付託されました案件について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第 102 条の規定により報告します。

記

区 分	件 名	結 果
議案第 53 号	令和 3 年度西脇市一般会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 54 号	令和 3 年度西脇市老人保健施設特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 55 号	令和 3 年度西脇市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決

委員会提出議案第 5 号

広域連携による新型コロナウイルスワクチン接種加速化
に伴い必要となるワクチンの全量分配を求める意見書

地方自治法第 109条第 6 項及び西脇市議会会議規則第13条第 2 項の
規定により提出する。

令和 3 年 6 月 24 日

西脇市議会文教民生常任委員会
委員長 浅 田 康 子

(理 由)

ワクチン接種の加速化に向けた広域連携による接種計画が現実のものとなるよう、ファイザー社製ワクチンの全量を確保する必要があるため。

広域連携による新型コロナウイルスワクチン接種加速化に伴い必要となるワクチンの全量分配を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本県へ発令されていた3度目の「緊急事態宣言」も、6月20日をもって解除され、引き続き、7月11日までの間「まん延防止等重点措置」の対象とされたところである。

直近では、新規感染者数の減少が見られるものの、全国的に医療体制のひっ迫に予断を許さない状況であり、ワクチン接種が感染収束への切り札になると期待されている。

総理からは、7月末までを念頭に希望する高齢者の接種を終えられるよう取り組むとの方針が示され、大規模接種センターでの接種が進むとともに、接種計画の前倒しが要請されている。

本市においては、医療従事者への接種を最優先とし、追って高齢者への接種を開始したが、全国平均を上回るペースで順調に進んでいる。

そのような中、10月から11月にかけて接種が必要な国民、希望する方、全てを終えることを実現したいとの総理の発言を受け、早速、定住自立圏を形成する多可町とともに医師会等と接種計画の更なる加速化について協議を行った。

結果、西脇市多可郡医師会・薬剤師会、地元病院の深い御理解と多大なる支援を得ることができ、希望する全ての人への接種を9月末までに完了する接種計画及び接種体制の見直しを図るに至った。

よって、国におかれては、ワクチン接種の加速化に向けた自治体の広域連携による取組に対し、接種計画が現実のものとなるよう、下記事項について確実に対応することを強く要望する。

記


- 1 見直し後の接種計画に基づき必要となるファイザー社製ワクチンの全量を確保・分配すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年6月24日

西 脇 市 議 会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
内閣官房長官
総務大臣
財務大臣
厚生労働大臣
内閣府特命担当大臣
（ワクチン接種担当）
内閣府特命担当大臣
（新型コロナウイルス感染症対策担当）



様

第82回一般質問一覧表

3. 6. 24

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
1	村井正信	学校給食の一部無償化に向けて	<p>日本国憲法第26条において、「義務教育は、これを無償とする」とある。学校給食法には、「学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る」と規定されている。</p> <p>1) 保護者からの実費徴収金はいくらか。</p> <p>2) 平成30年に文部科学省が「29年度学校給食の無償化等の実施状況」調査を実施している。現時点において、県下での無償化及び一部無償化している自治体の数はいくらか。</p> <p>3) 世帯内に養育する18歳以下の子どもが3人以上いる世帯はどれだけあるか。</p> <p>4) 就学援助を受けている世帯数では既に給食費が実質的に無償化となっている。子どもが3人以上いる世帯の内、就学援助を受けている世帯数と児童生徒数は？</p> <p>5) 世帯内に養育する18歳以下の子どもが3人以上いる世帯のうち、3人目の給食費を無償化した場合の市の負担額はいくらになるか。</p> <p>6) 今年の4月から給食センターの調理場の民間委託が実施され、930万円が削減されたと報告があった。この費用を世帯内に養育する18歳以下の子どもが3人以上いる世帯に対し、第3人目以降の児童生徒の給食費の無償化に充てるべきと考えるが、教育長の意向を聞く。</p>	<p>部長</p> <p>教育長</p>
		公営の合葬式墓所の整備について	<p>合葬式墓所とは一つの墳墓に多数の焼骨を合同して埋蔵する墓所である。それを自治体が運営することで、安心感が得られる。2019年（R元）9月の第70回定例会で、高松霊園利用者に対し、合葬式墓地に対するアンケート調査を実施するとのことであった。調査結果の内容を聞く。</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>①調査結果についての質問</p> <p>1) 報告書では、「これから10年間の間に、約20件の返還が見込まれる」とあるが、何を根拠に20件と想定したのか。</p> <p>2) 令和2年度だけで9件返還されている。過去10年間の実績を鑑みると平均で毎年4～5件は返還があるのではないかと。返還数の想定を見直さないのか。</p> <p>3) 「永代供養をしてもらえる納骨堂や合葬式墓地を利用したい人」は51.1%もある。</p> <p>調査では、承継に対する不安や、墓地形式ではない利用を希望している人が多くいる。このような現実に対し、どのように考えているか。</p>	部長
			<p>② 返還数の増加について</p> <p>平成24年度からの墓地の返還数が増えている。返還の多い理由をどのようにとらえているか。</p>	
			<p>③ 公営による合葬墓の安価性について</p> <p>コロナ禍の中で経済的に困窮する人が増えている。公共による合葬墓所の利用料は永代供養に比べてもはるかに安価である(県下での利用料は5万円～15万円、施設建造費は根室市では480万円)。安価さについてはどう考えているか。</p>	市長
			<p>④ 市民全体を対象にしたアンケート調査を</p> <p>高松霊園利用者対象アンケート以外にも、市民全体へのアンケート調査の実施で市民の声を聞くことが必要であるが、市長の考えを聞く。</p>	
2	吉井敏恭	ワクチン接種、「警報」発表による集団接種中止について	<p>(1) 「警報」が発表された場合の取り扱いについて</p> <p>(要旨) 早朝より終日、警報が発表されている場合は容易に理解できるが、一時的に発表された場合の対応は</p> <p>(2) 接種中止の場合、「予約は取り消される」とあるが、予約者への対応は</p> <p>(要旨) 取り消された予約者への周知方法は。別枠を設けて対応することを考えられないか</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>(3) 接種「9月完了」目標～目標達成への思いについて (要旨) 高齢者の接種漏れの防止、子育て世代への「お子さま一時預かり」など目標達成に向けた思いを尋ねる</p>	市長
3	東野敏弘	門柳川流域を都市と農山村の交流ゾーンに！	<p>(1) 日本のへそ・日時計丘公園、フォルクスガーデン、黒田庄ふれあいスタジアムの取り組み、果たしている役割について問う。 (要旨) 門柳川沿いには、西脇市立の施設として日本のへそ・日時計丘公園、フォルクスガーデン、黒田庄ふれあいスタジアムの取り組み、果たしている役割、今後の方向性を問う。</p> <p>(2) 「農醸プロジェクト」の取り組みを問う。 (要旨) ㈱萬乗醸造の門柳川沿いへの進出により、地元の農業振興が大きく進みつつある。さらに、研修棟の建設により、農業と醸造の人材育成を目指す方向性も打ち出されている。㈱萬乗醸造との連携を図り、地元地域との交流をどのように進めようと考えているのかを問う。</p> <p>(3) 秋谷里山林・白山トレッキングコースの取り組み (要旨) 西脇市は、日本トレッキング協会に法人加盟をしている。コロナ禍にあって、トレッキング愛好者が増えてきている。秋谷池・庵谷池の里山整備、白山・西光寺山トレッキングコースの整備を、地元集落や野外活動協会等が整備を行っている。矢筈山の整備のように、トレッキング愛好者に親しまれるような環境整備やPRが必要と考える。市行政の取り組みを聞く。</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>(4) 門柳山の整備と森林政策 (要旨)</p> <p>門柳山は、「サントリー天然水の森」の指定により、企業が林道整備や間伐材の伐採等、精力的に取り組んでいただいている。間伐材の伐採とともに、材木の搬出も容易になってきている。企業との交流もとともに良質な材木の利活用を行っていくことが大切であると考え。市行政の考えを問う。</p>	答弁 部長
			<p>(5) JAみのり特産開発センターの取り組み (要旨)</p> <p>JAみのり特産開発センターは、黒田庄和牛・百日鶏の加工販売、コロッケ製造販売、日本酒等の特産品の販売を行っている。特産開発センターがより有効活用され、都市と農山村の交流拠点施設となるよう、JAみのりとの連携が必要と考える。</p>	部長
			<p>(6) 門柳川流域を都市と農山村の交流観光ゾーンに！ (要旨)</p> <p>門柳川流域には、多くの市立施設とともに、民間施設があり、都市部から多くの方がレジャー・観光・スポーツ・研修等に訪れられている。それぞれの施設の連携とともに、関係する団体の密接な協力・連携により、都市と農山村の大きな交流が図られ、西脇市全体の活性化にも大きく役立つと考える。市長の考えを聞く。</p>	市長
4	浅田康子	持続可能なまち（SDGs）の推進	<p>(1) 西脇市が取り組んでいるSDGsの取組と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西脇市が自治体SDGs先年度調査で総合1位に評価された事業とは ・西脇市が「SDGs未来都市」に選定された取組とは 	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>(2) 令和3年度より再編された公共交通めぐリン、むすブンについて (GOAL11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めぐリン・むすブンの運行開始から約3か月になる、直近の登録人数、利用件数、利用者の傾向等 ・予約をする時間が1時間前からとなっているが、短くして欲しいとの声がある(特に帰りの予約) 検討が必要では ・利用者の声を聞くアンケートを実施してはどうか 	部長
			<p>(3) コロナ禍による女性への影響について (GOAL1・GOAL5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活で就労等、支援を必要とする女性からの相談は ・様々な理由で家庭や個人の収入が減ると生理用品の購入をためらう女性が増えると言われている、「生理の貧困」への支援が必要ではないか 	
			<p>(4) ・SDGs GOAL1、GOAL5に寄り添い西脇市として「生理の貧困」を支援する考えと、持続可能な西脇市の今後の取組と目標を市長に問う</p>	市長
5	村岡栄紀	行政のデジタル化(DX)推進に向けて	<p>① 新庁舎に移転した現在、「住民サービスの向上」という点において、本格的デジタル化にむけて具体的にどういったスタートを実現したのか。(住民向けDX)</p> <p>② 新庁舎に移転した現在、「市役所の業務効率化」という点において、本格的デジタル化にむけて具体的にどういったスタートを実現したのか。(庁内向けDX)</p> <p>③ 本市において、デジタル化の中心となる部署は情報戦略担当になると考えるが、その役割とメンバーに求められるスキル、人数の展望や配置転換等の考え方は。</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>④ 情報戦略担当と市役所各部署との円滑なコミュニケーション構築のため、各部署にデジタル化プロジェクト担当者の配置、及び、全庁的なデジタル化に対するスキルアップ等が必要だと考えるが。</p> <p>⑤ 各部署で働く職員さんは、限られた人員で様々な業務を遂行することで大変だと考えるが、どのようにして協力体制を構築し、各部署をデジタル化プロジェクトに巻き込んでいこうとしているのか。</p> <p>⑥ デジタル化を全庁的なプロジェクトとして成功させるために、どういったことに重点を置き、どういった順序での展開を考えているのか。</p> <p>⑦ 新たなデジタル化システムの導入に対して、現在の業務フローの見直しをどのように進めていくのか。</p> <p>⑧ ポストコロナの時代において、今後、行政のデジタル化を進めていく上で、3密の回避やソーシャルディスタンスといった新しい生活様式での危機管理をどのように捉えているのか、また、窓口等の対面サービスをデジタル化し、スマートフォン等を活用することにより、市役所に行かなくてもオンラインで手続等ができる状況を構築すべきだと考えるが。</p>	部長
			<p>⑨ これまでのアナログ中心の行政サービスや業務をデジタル化していくことは、非常に難関ではあるが、本市の将来を担う重要なプロジェクトになると考えるが、市長の展望と決意を聞く。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
6	美土路祐子	子どもたちの未来を全力で守るためにワクチン接種とマスクについて	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症 これまでの状況と考察</p> <p>①感染者数、死亡者数の状況は？(国、県、市)</p> <p>②超過死亡について</p> <p>③西脇病院での状況、医療は大丈夫なのか</p> <p>④新型コロナウイルス感染症の後遺症について西脇市、及び西脇病院はその実態をつかんでいるのか</p> <p>⑤この1年の考察から考えるワクチンの必要性について</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症にまつわる疑問 正しく恐れるために</p> <p>①感染者数と総検査数</p> <p>②陽性者数＝感染者数なのか</p> <p>③PCR検査のサイクル数(CT値)について</p> <p>④死亡者数について</p> <p>⑤インフルエンザワクチンとの比較 インフルエンザが無くなっていることやウイルス干渉</p> <p>(3) コロナウイルスワクチンに対しての正しい理解が必要 正しい理解が差別、偏見、強要、誤解の解消にもつながるのではないか</p> <p>①ワクチンの効果について 打ったら大丈夫だという誤解</p> <p>②ファイザーワクチンの有効性95%について</p> <p>③副反応について</p> <p>④まだわからないことが多いワクチンであること</p> <p>⑤予防接種健康被害救済制度について</p> <p>(4) コロナウイルスワクチンの情報について 市民の情報源がテレビに偏っている問題</p> <p>①予防接種実施主体としての認識の確認 ワクチンの有効性、安全性、危険性、副反応の状況など、様々な最新の情報を市はタイムリーにつかんでいるのか。又は能動的につかもうとしているのか。勉強しているか。</p>	答弁 市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>②市民へのワクチンの情報提供(正確な情報発信)について 1人でも多くの人に正しい判断をしていただくための取組を! 広報紙、ホームページ、接種券との同封などもっと積極的に正しい情報を広報すべきではないか。</p>	市長
			<p>(5) ワクチン接種事業開始後の状況について ①西脇病院の医療従事者の接種率、接種人数は 副反応など体調不良者は出ていないのか ②西脇市民の接種率、接種人数は 副反応など体調不良者は出ていないのか ③厚労省へ副反応疑いを報告した事例はあったか ④厚労省へ報告するかどうかの判断について</p>	
			<p>(6) コロナワクチン接種にまつわる問題について ①同調圧力、強制、強要、差別、不利益をなくすためには 市や市長のところに同調圧力の相談は来ていないか 職域や学校などは、大丈夫か?市が支援することは? ②コロナ感染症の後遺症、及びワクチン接種後の市民の不安を軽減する取組が必要ではないか</p>	
			<p>(7) こどもや若い世代のワクチン接種については特に慎重になるべきではないか ①年代別のコロナワクチンのリスクとベネフィットについて ②若い世代へのワクチンの必要性について ③不妊のリスクの可能性について ④市民向けワクチン講演会(勉強会)を急ぎ開催すべきではないか</p>	
			<p>(8) 命と中長期的、持続的な健康を守ることに ①市民全員が自然免疫を高め、獲得免疫にたよらず、感染しにくい体を作っていくことの取組の強化を</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			②多様な選択肢を増やし、自由に選べる町にすることがより寛容で居心地のよいまちになり、良い方向へいくのではないか。	市長
7	林晴信	消防団員の処遇改善について	<p>(1) 西脇市消防団の最高責任者は誰か？</p> <p>(2) 報酬等周辺自治体との差異について (要旨) 現状比較をもとに見解をきく</p> <p>(3) 全国平均との差異について (要旨) 現状比較をもとに見解をきく</p> <p>(4) 総務省消防庁長官通知について (要旨) それに対して現時点でどう取組もうとしているのか 年額報酬・出動報酬・支給方法・団の運営費など</p> <p>(5) 消防団員の相談体制について (要旨) 団員が消防団活動における様々な悩みについて相談できる場所はあるか。改善を提案できる体制はあるか。</p> <p>(6) 消防団の処遇改善について (要旨) 消防庁長官通知を受け、来年度からどうする考えか</p>	部長
8	寺北建樹	部落解放同盟との定期協議について	<p>(1) 市長・教育長が参加する民間団体との定期的(年1回以上)な協議・会議について</p> <p>(2) 部落解放同盟について (要旨) 年1回の総会、会費徴収をしている支部は？</p> <p>(3) 定期協議の内容について (要旨) ①人権部局の体制の強化 ②会計年度任用職員制度 ③隣保館の相談業務 ほか</p> <p>(4) 今なお八鹿高校事件や確認・糾弾行為について総括(自己批判)を行っていない部落解放同盟との (要旨) 定期協議は、部落問題の真の解決・市民の理解に逆行しているとは考えないか？</p>	市長 教育長
		人権施策推進審議会	<p>(1) 公募委員の選出経過について</p> <p>(2) 今後の具体的な審議内容と日程について</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
9	坂部武美	審議会等への女性委員の登用について	<p>(1) なぜ女性委員の登用率 30%を目指すのか</p> <p>(2) 女性委員登用率の推移は</p> <p>(3) 女性委員登用率 30%を達成している委員会等と達成していない委員会等の数と委員会等名は。達成していない理由は</p> <p>(4) では、どうすれば全ての委員会等で女性委員の登用率 30%を達成できるのか</p>	市長 部長